



子どもサポートひろば



支援プログラム(放課後等デイサービス)



理念 子ども達と楽しくしあわせな未来をつむいでいく

支援方針 からだところの土台から作る療育(子ども達1人ひとりの発達や特性に合わせた土台作り)
「楽しい」が子ども達の成長につながる(好きなことを見つけたり、苦手なことも楽しく取り組みます)

本人支援

<健康・生活>

- ・ 検温、手洗い、うがいをし、利用児の健康管理を行います。
- ・ 戸外活動での買い物体験や公園での活動を通して、様々なマナーやルールを身に付けていきます。

<運動・感覚>

- ・ 身体の筋緊張のコントロールを高め、姿勢保持やバランスの向上を支援します。
- ・ 感覚遊びや全身運動を通して、感覚の統合を促し、場面に応じた感覚処理を支援します。
- ・ 好きな運動を通して、気持ちを発散したり、楽しさを感じることで、身体・感情のコントロールを身に付けます。
- ・ 集団遊びを通して、共感力、コミュニケーション能力を育むとともに基礎運動能力の向上や力加減を学びます。

<認知・行動>

- ・ 1日のスケジュール、活動の内容などは、実物や絵カードなどの視覚支援を用いて、わかりやすく伝えていきます。
- ・ 活動ごとに療育する空間を分けて環境を整えることで構造化に努めていきます。
- ・ 感触遊びや玩具を使った活動の中で、五感を刺激しながら認知機能の発達を促すように、様々な経験を積んでいきます。

<言語・コミュニケーション>

- ・ 遊びや活動の場で、自分の気持ちを言葉で伝える場を提供したり、職員が子ども達の表情、態度をよく観察し、伝えたい思いに共感したり、代弁していきます。
- ・ 帰りの会で今日の振り返りを行い、自分の気持ちを表現する機会を提供します。

<人間関係・社会性>

- ・ 集団遊びを通して、ルールやマナーを身に付けながら、様々な経験を積んで社会的スキルを身に付けます。
- ・ 他者との正しい距離感を言葉だけでなく、絵カードなどの視覚支援を使いながらわかりやすく伝えていきます。

家族支援

- ・ 連絡帳や送迎時に利用時の状況を伝え、信頼関係の構築に努めます。
- ・ 保護者様と日常生活の状況や困りごとを話し合う機会を作ります。
- ・ 家族・兄弟姉妹も交流出来るイベント(夏祭りなど)を行います。

移行支援

- ・ 進路について、相談出来る時間を作り、一緒に考えていきます。
- ・ 地域の施設や行事に出かけ、地域の方との関わりを持つことで、地域参加を目指します

地域支援・地域移行

- ・ 他通所事業所、相談事業所との交流・情報交換

職員の質の向上

- ・ 職員の各種勉強会や研修への参加

主な行事等

- ・ 季節の行事、製作活動、戸外活動(近隣の施設・公園・海など)
夏祭り(家族も参加)、避難訓練 等

営業時間

9:00~18:00

送迎

あり

